

五つの宝



泉八小だより 第22号

令和4年1月28日

校長 井上 雅晴

とんとや パンパンとはじける音で邪気 (新型コロナウイルス)を追い払え!

年明けから新型コロナウイルスが猛威を振るっていますが、今年も無事に「とんとや」と「もぐらうち」を行うことが出来ました。

運動会の歓迎門として作っていただいた「杉門」を中心に、青竹などでやぐらを組み、しめ縄などの正月飾りや書き初めの作品などを一緒に焼き上げました。子どもたちは、「だれが一番上がって、字が上手くなるかな?」と、書き初めの紙が燃えて舞い上がる様を目で追っていました。

子どもたちは遊びの天才です!しばらくするとコチコチに凍ったグラウンドで、スケート遊びをしたり、担任の先生と雪合戦をしたりして楽しんでいました。

谷あいには響き渡る竹が“はぜる”音が邪気(新型コロナウイルス)を追い払ってくれればよいのですが・・・



五穀豊稔・家内安全・無病息災

もぐらうち



子どもたちは、地域のお宅の玄関先におじゃまし「〇〇のたかなのなえどころはどこでござろうか・・・」と唄いながら、**かずら**でこしらえた棒で地面を叩いてもぐらを追い出してまわります。いただけるお菓子もみんなの楽しみです。

縦木の方々は、皆さん子どもたちのことをよくご存じです。子どもたちも地域の方のことをよく知っています。**縦木では人々のつながりがしっかりと残っています。**これも縦木の素晴らしい所だと、日々感じています。



五家荘アーカイブス(記憶の窓)

「泉まちづくり協議会」からご提供いただいた昔(昭和40年代でしょうか?)のもぐらうちの様子です!

懐かしい写真をお持ちでしたら、是非、ご提供ください。デジタル化して、もとの写真は、必ずお返しします。**記憶を記録**として残せたらと思っています。

